

【別冊】各市町村の状況 - 大山町

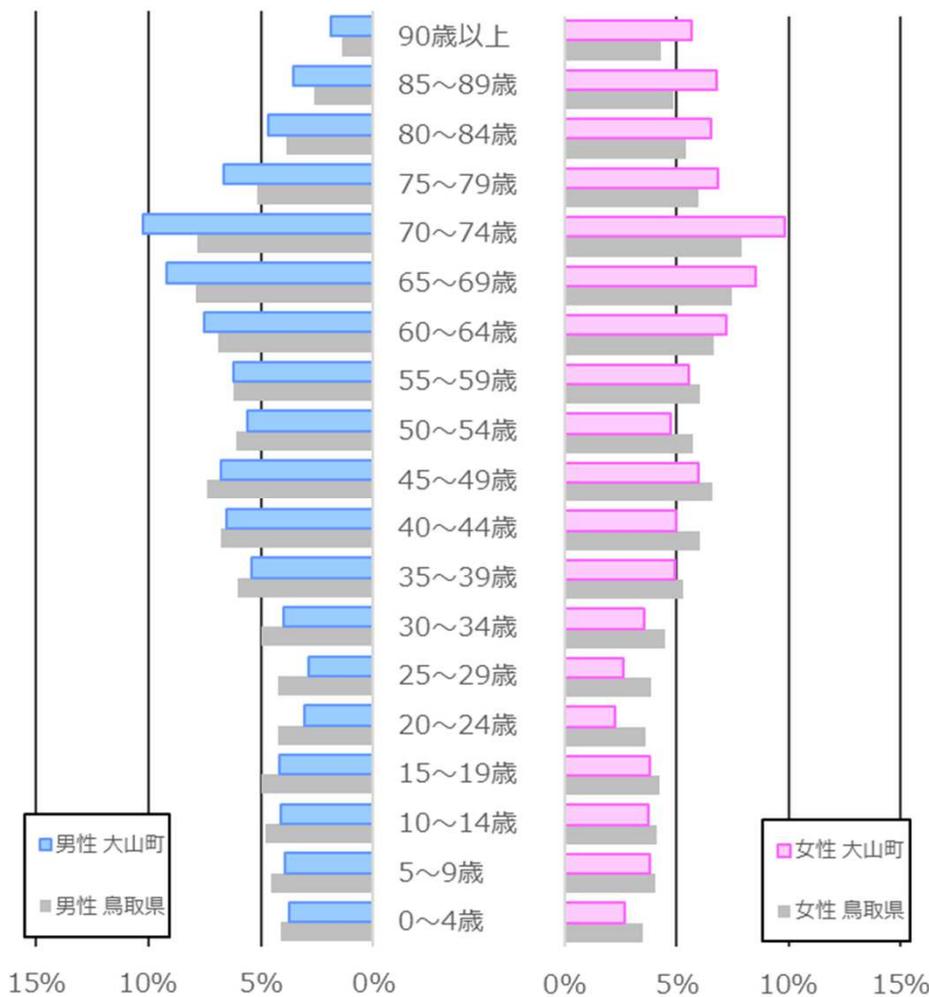
1. 概要

人口総数	15,370人	
高齢化率	40.3%	

	国保	後期
被保険者数	3,815人	3,403人
加入率	24.8%	22.1%
平均年齢	56.3歳	83.1歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和4年度累計)

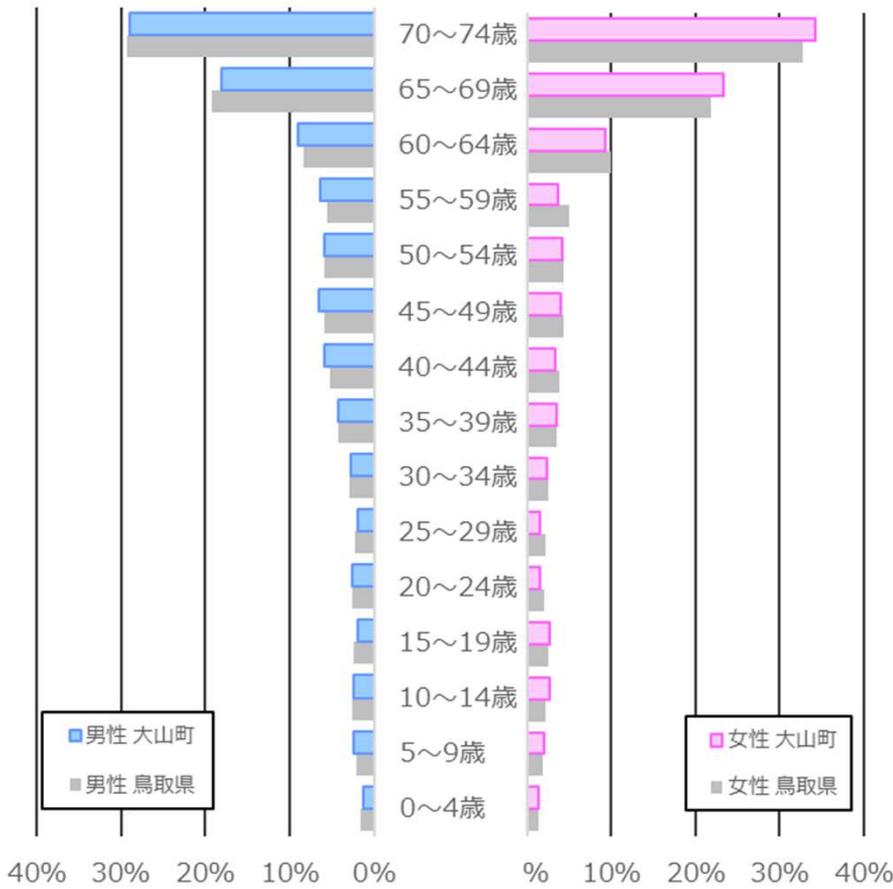
■ 人口ピラミッド (令和2年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	276人	215人
5~9歳	288人	301人
10~14歳	304人	300人
15~19歳	307人	305人
20~24歳	224人	181人
25~29歳	213人	208人
30~34歳	296人	283人
35~39歳	400人	393人
40~44歳	483人	398人
45~49歳	502人	478人
50~54歳	413人	377人
55~59歳	459人	442人
60~64歳	555人	574人
65~69歳	677人	682人
70~74歳	757人	784人
75~79歳	490人	546人
80~84歳	345人	519人
85~89歳	263人	541人
90歳以上	138人	453人
合計	7,390人	7,980人

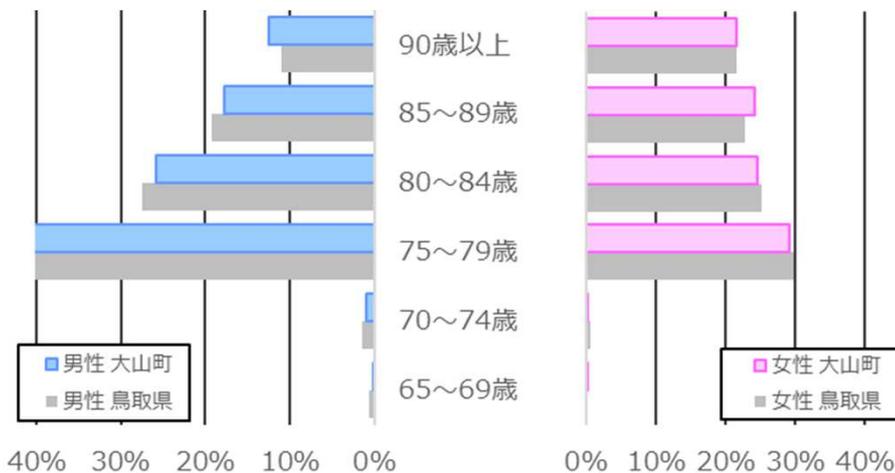
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和4年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	25人	24人
5～9歳	49人	36人
10～14歳	48人	49人
15～19歳	39人	50人
20～24歳	51人	28人
25～29歳	37人	29人
30～34歳	54人	44人
35～39歳	84人	65人
40～44歳	117人	61人
45～49歳	130人	72人
50～54歳	116人	77人
55～59歳	126人	67人
60～64歳	179人	170人
65～69歳	361人	425人
70～74歳	577人	625人
合計	1,993人	1,822人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	2人	2人
70～74歳	12人	2人
75～79歳	586人	597人
80～84歳	353人	503人
85～89歳	242人	494人
90歳以上	171人	439人
合計	1,366人	2,037人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和4年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

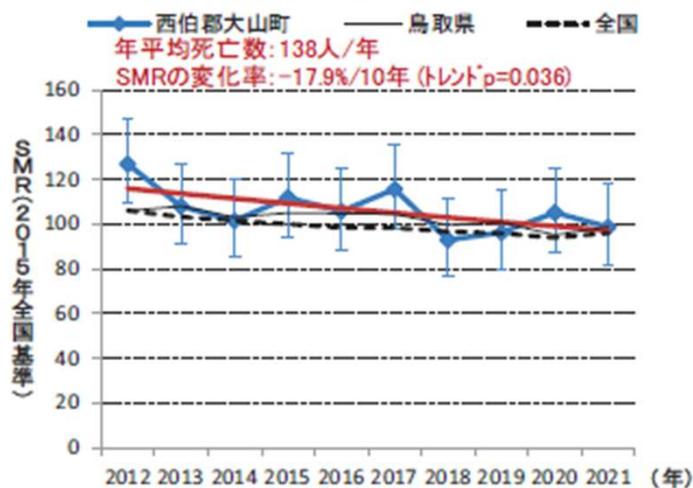
- ・2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」）主に赤色の方に注目して見ます。
- ・トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国 = 100よりも上方で推移していれば全国よりも死亡が起こりやすく、下方で推移していれば全国よりも死亡が起こりにくいことを意味します。

※右下がりの同じ傾きで推移していれば全国と同じペースで改善しており、傾きが急ならば全国よりも速いペースで改善しており、傾きが緩やか又は右上がりの場合には、全国よりも改善のペースが遅い又は悪化していることを示す。

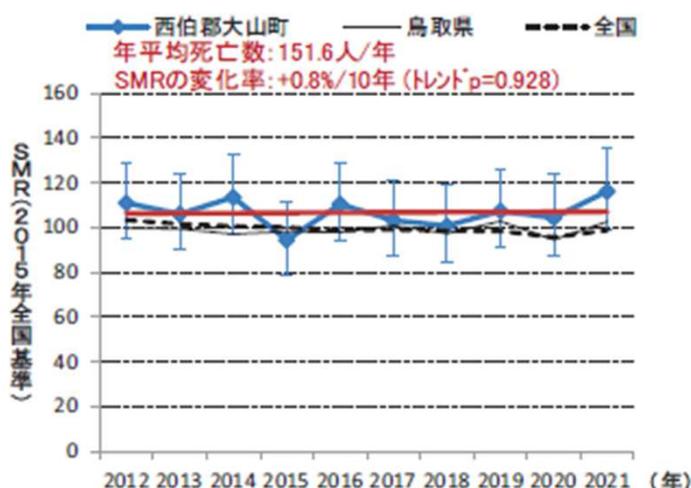
■ 【男性】

【全死因】

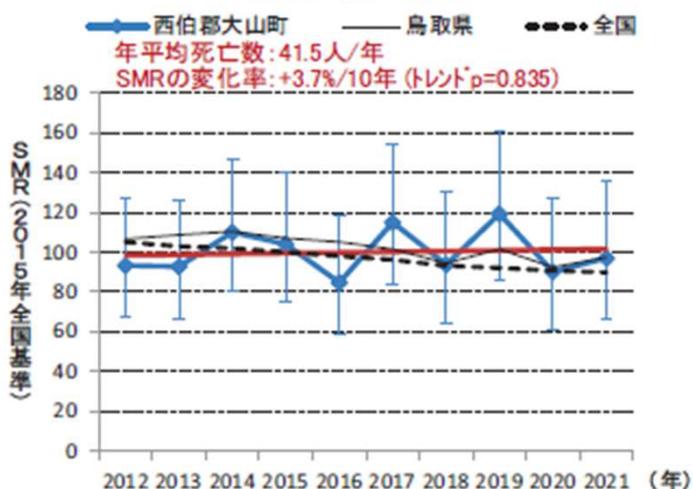


■ 【女性】

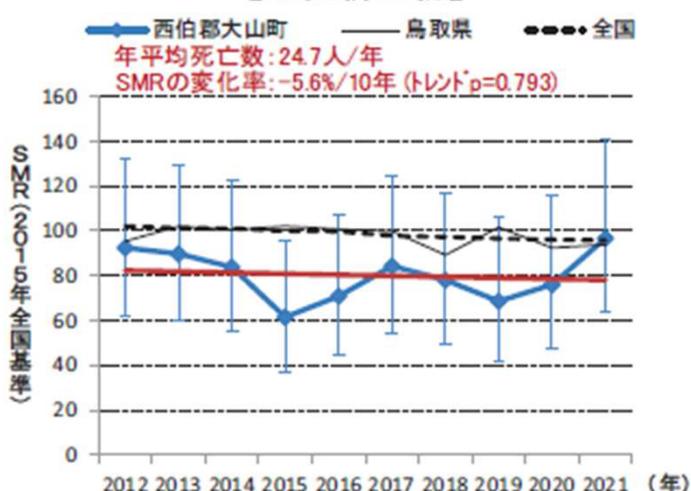
【全死因】



【悪性新生物】



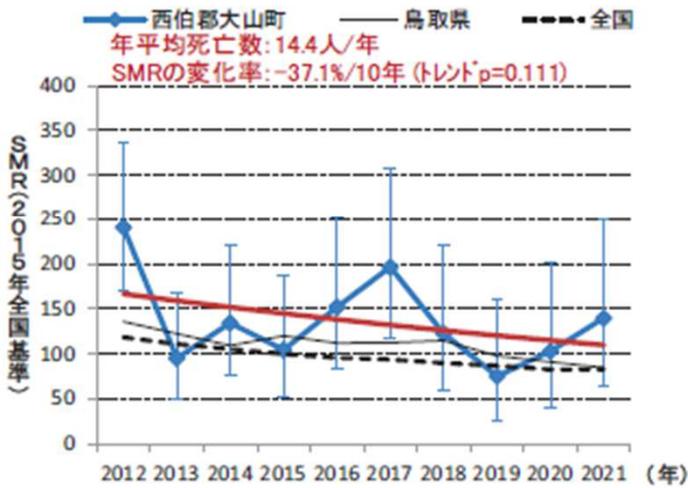
【悪性新生物】



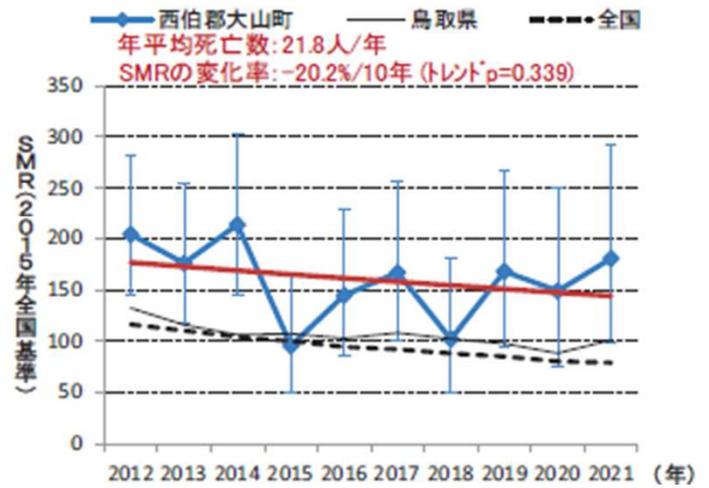
■【男性】

■【女性】

【脳血管疾患】



【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



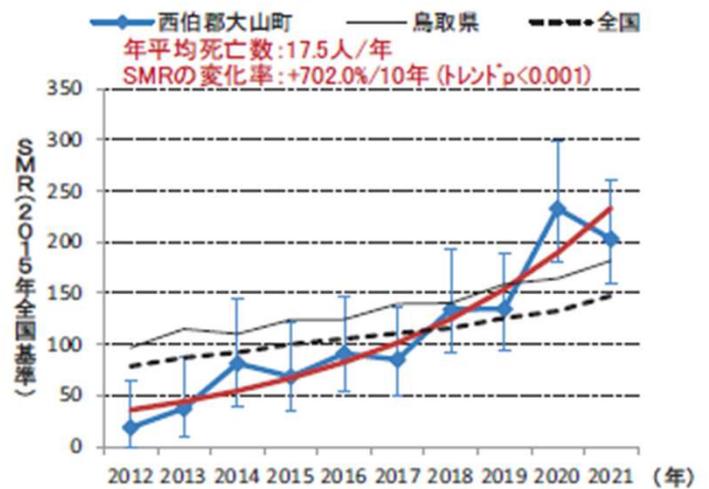
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



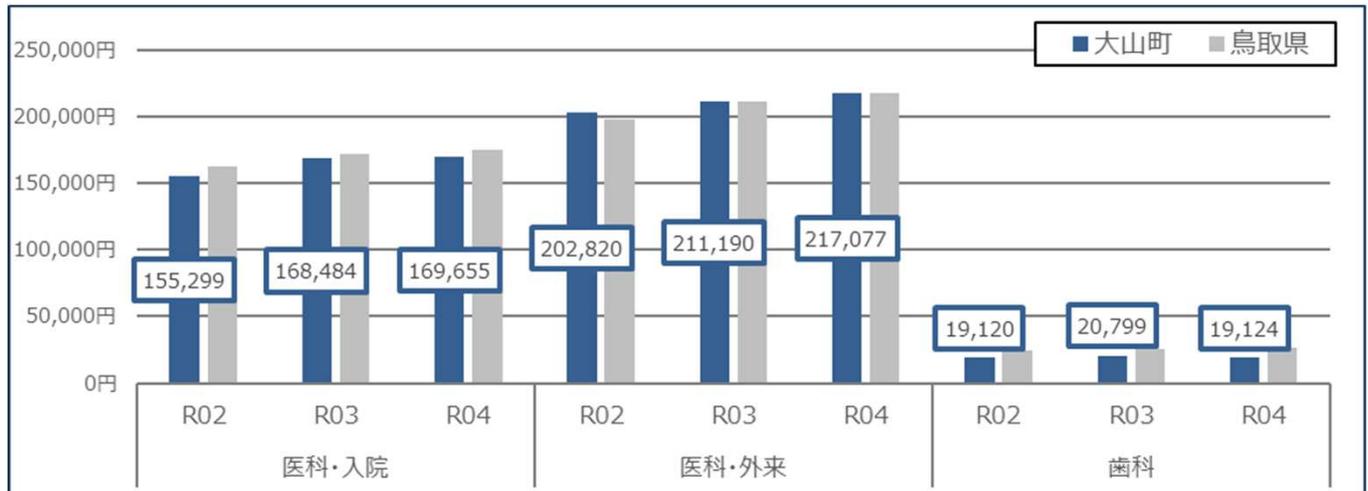
【老衰】



出典:国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2012~2021」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

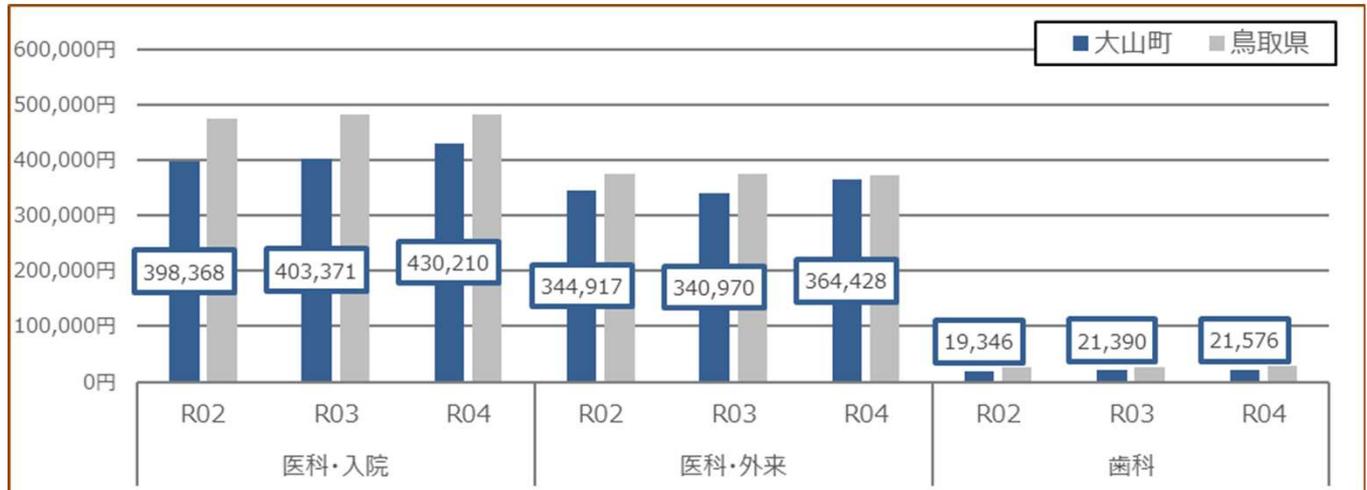
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	3,006 11位	1,101 13位	4,107 11位	3,575 11位
2	新生物<腫瘍>	35,976 2位	29,191 1位	45,810 1位	33,505 1位
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,125 14位	1,494 11位	2,865 13位	1,466 15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,623 12位	840 15位	29,879 3位	26,384 2位
5	精神及び行動の障害	27,018 3位	10,061 7位	9,942 7位	10,468 10位
6	神経系の疾患	16,026 4位	16,932 3位	9,617 9位	13,254 6位
7	眼及び付属器の疾患	2,392 13位	1,270 12位	9,635 8位	13,187 7位
8	耳及び乳様突起の疾患	99 17位	262 17位	762 16位	714 17位
9	循環器系の疾患	45,358 1位	16,537 4位	27,121 4位	21,129 4位
10	呼吸器系の疾患	8,625 8位	13,039 5位	10,436 6位	11,786 9位
11	消化器系の疾患	10,175 6位	4,456 9位	11,836 5位	11,987 8位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	974 16位	742 16位	3,408 12位	3,222 12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,600 7位	17,503 2位	7,405 10位	19,332 5位
14	尿路性器系の疾患	5,915 9位	5,032 8位	36,315 2位	21,468 3位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 18位	971 14位	0 18位	121 18位
16	周産期に発生した病態	0 18位	114 18位	0 18位	8 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	1,102 15位	0 19位	261 17位	1,061 16位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	4,557 10位	4,349 10位	1,303 15位	2,477 13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,415 5位	10,984 6位	2,351 14位	1,772 14位
合計		184,986 -	134,878 -	213,053 -	196,916 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

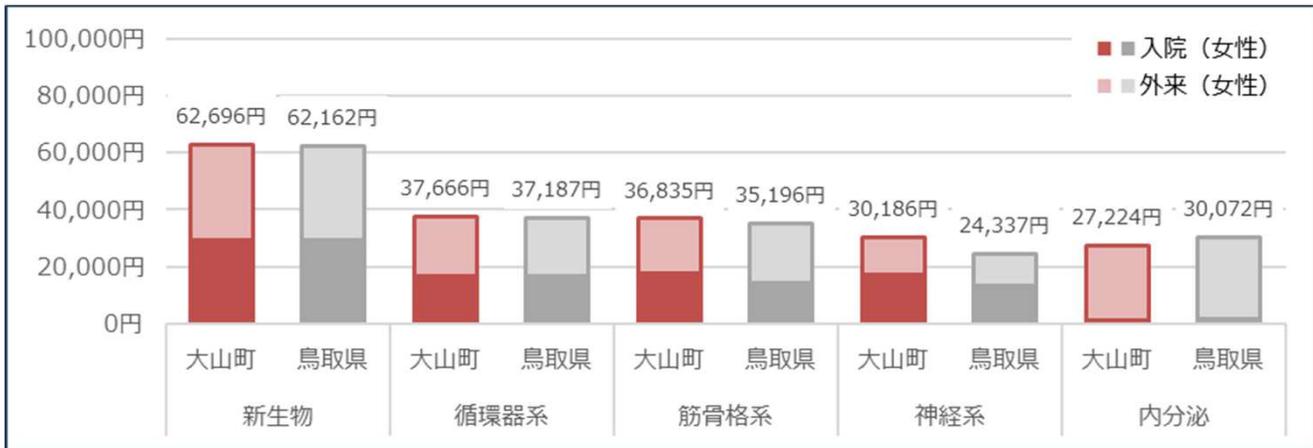
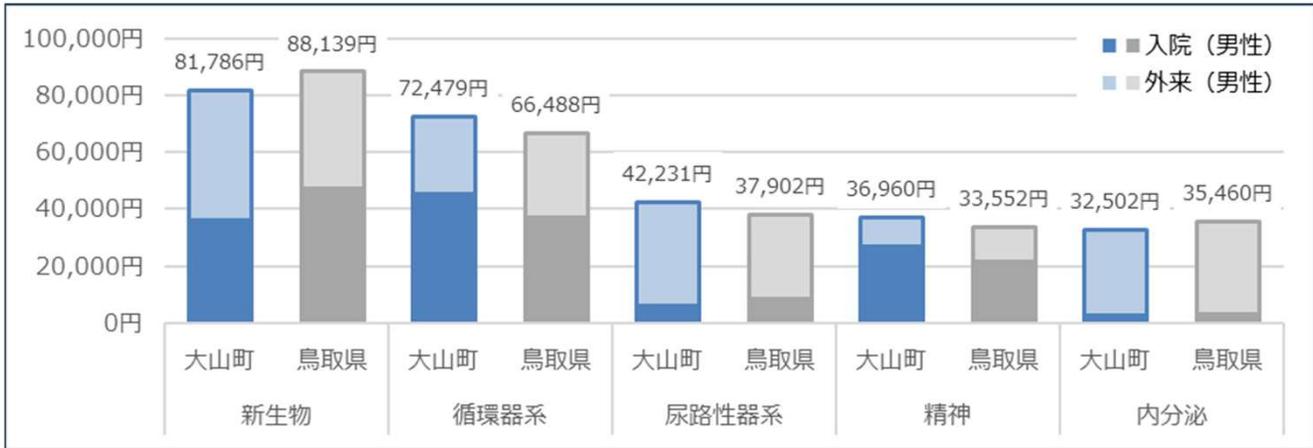
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	2,794	15位	6,183	12位	5,333	10位	3,575	12位
2	新生物<腫瘍>	77,302	2位	30,342	4位	104,416	1位	22,873	6位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	4,428	13位	1,354	15位	229	16位	2,150	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,763	12位	3,638	13位	46,997	4位	31,855	4位
5	精神及び行動の障害	37,569	5位	15,714	7位	3,585	13位	5,410	10位
6	神経系の疾患	41,687	4位	30,250	5位	16,591	9位	19,984	8位
7	眼及び付属器の疾患	3,079	14位	2,593	14位	24,912	5位	20,892	7位
8	耳及び乳様突起の疾患	385	16位	172	16位	753	15位	794	16位
9	循環器系の疾患	113,265	1位	87,814	1位	74,617	2位	70,236	1位
10	呼吸器系の疾患	41,895	3位	24,615	6位	21,865	7位	11,071	9位
11	消化器系の疾患	25,943	9位	13,691	9位	23,822	6位	23,553	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	12,132	10位	15,156	8位	4,267	11位	3,216	13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	37,324	6位	52,227	2位	19,177	8位	31,955	3位
14	尿路性器系の疾患	29,204	8位	9,590	10位	74,136	3位	35,891	2位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位	3	17位	10	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	8,803	11位	9,020	11位	2,969	14位	4,157	11位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	31,735	7位	47,762	3位	3,912	12位	2,787	14位
合計		474,305	-	350,120	-	427,586	-	290,408	-

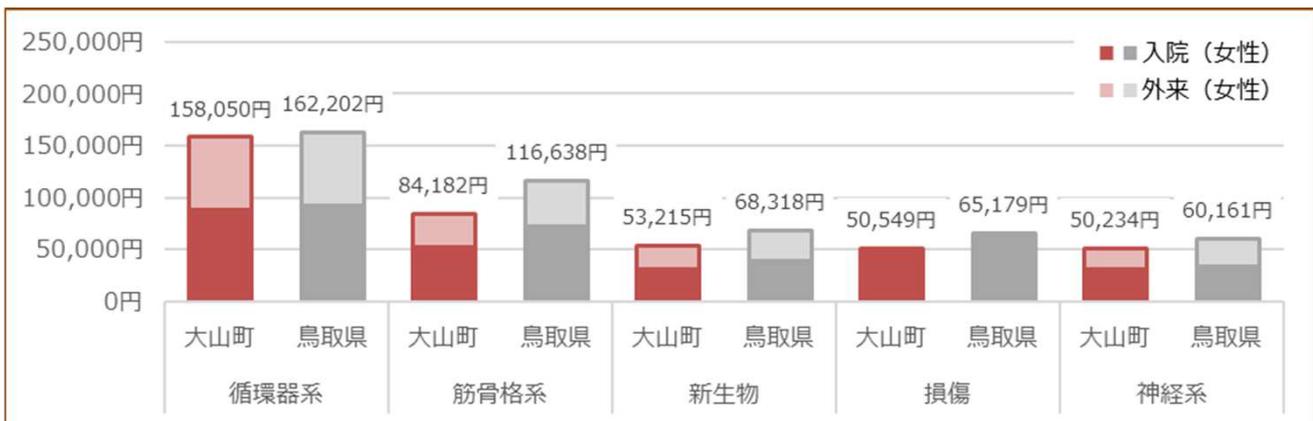
※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和2年度~令和4年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,486
2	その他の心疾患	14,134
3	脳梗塞	12,446
4	虚血性心疾患	9,849
5	その他の精神及び行動の障害	8,715
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,369
7	その他の神経系の疾患	8,101
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,506
9	その他の消化器系の疾患	5,917
10	骨折	5,669

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	32,515
2	糖尿病	22,904
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	20,364
4	高血圧性疾患	12,242
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,430
6	その他の心疾患	10,278
7	その他の眼及び付属器の疾患	7,397
8	その他の消化器系の疾患	6,353
9	脂質異常症	5,875
10	その他の神経系の疾患	5,475

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,856
2	その他の呼吸器系の疾患	9,986
3	その他の神経系の疾患	9,085
4	関節症	9,015
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,032
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,760
7	骨折	5,465
8	その他の心疾患	5,003
9	その他損傷及びその他外因の影響	4,548
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	4,349

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	17,895
2	糖尿病	15,338
3	高血圧性疾患	13,718
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,936
5	その他の眼及び付属器の疾患	9,722
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,277
7	脂質異常症	8,609
8	炎症性多発性関節障害	7,995
9	その他の神経系の疾患	6,316
10	その他の消化器系の疾患	6,173

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	47,262
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	40,181
3	脳梗塞	38,235
4	骨折	24,466
5	腎不全	22,426
6	アルツハイマー病	22,095
7	その他の呼吸器系の疾患	20,429
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	18,225
9	その他の消化器系の疾患	16,453
10	その他の精神及び行動の障害	15,381

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	64,375
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	61,698
3	その他の心疾患	36,905
4	糖尿病	35,045
5	高血圧性疾患	27,239
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	23,951
7	その他の眼及び付属器の疾患	22,139
8	その他の消化器系の疾患	14,235
9	慢性閉塞性肺疾患	9,922
10	脂質異常症	9,378

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	43,390
2	その他の心疾患	36,920
3	脳梗塞	28,748
4	骨の密度及び構造の障害	20,292
5	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	12,575
6	その他の呼吸器系の疾患	12,452
7	アルツハイマー病	11,740
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,970
9	肺炎	9,768
10	その他の消化器系の疾患	9,724

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	33,806
2	腎不全	27,809
3	その他の心疾患	26,845
4	糖尿病	19,760
5	その他の眼及び付属器の疾患	17,980
6	その他の消化器系の疾患	12,969
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,614
8	脂質異常症	10,093
9	骨の密度及び構造の障害	8,699
10	関節症	7,858

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

国保 被保険者 1 人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,796
2	その他の心疾患	13,968
3	脳梗塞	12,260
4	虚血性心疾患	9,479
5	その他の精神及び行動の障害	8,646
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,104
7	その他の神経系の疾患	7,590
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,322
9	骨折	5,290
10	その他の消化器系の疾患	4,898

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	31,209
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,930
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,584
4	悪性リンパ腫	3,112
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,249
6	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,723
7	その他の眼及び付属器の疾患	1,450
8	その他の呼吸器系の疾患	1,432
9	白血病	1,398
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,392

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,608
2	その他の呼吸器系の疾患	9,506
3	その他の神経系の疾患	8,866
4	関節症	8,612
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,869
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,760
7	骨折	4,984
8	その他の心疾患	4,641
9	その他損傷及びその他外因の影響	4,446
10	悪性リンパ腫	4,170

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	17,262
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,267
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,124
4	白血病	2,477
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,210
6	喘息	2,122
7	パーキンソン病	1,903
8	その他の眼及び付属器の疾患	1,659
9	炎症性多発性関節障害	1,428
10	その他の先天奇形、変形及び染色体異常	1,021

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	42,864
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	38,101
3	脳梗塞	37,140
4	骨折	23,081
5	アルツハイマー病	21,599
6	腎不全	21,184
7	その他の呼吸器系の疾患	18,220
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	17,372
9	その他の精神及び行動の障害	15,200
10	その他の消化器系の疾患	14,880

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	41,514
2	その他の心疾患	33,658
3	脳梗塞	27,783
4	骨の密度及び構造の障害	19,032
5	その他の呼吸器系の疾患	11,827
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	11,534
7	アルツハイマー病	11,014
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,229
9	肺炎	9,385
10	関節症	8,887

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	54,911
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	36,695
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	22,186
4	その他の眼及び付属器の疾患	4,640
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,408
6	パーキンソン病	3,359
7	その他の呼吸器系の疾患	2,132
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,020
9	白血病	1,401
10	悪性リンパ腫	1,398

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	21,999
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,285
3	その他の眼及び付属器の疾患	2,892
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,901
5	パーキンソン病	1,722
6	白血病	1,223
7	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,190
8	喘息	972
9	悪性リンパ腫	838
10	炎症性多発性関節障害	829

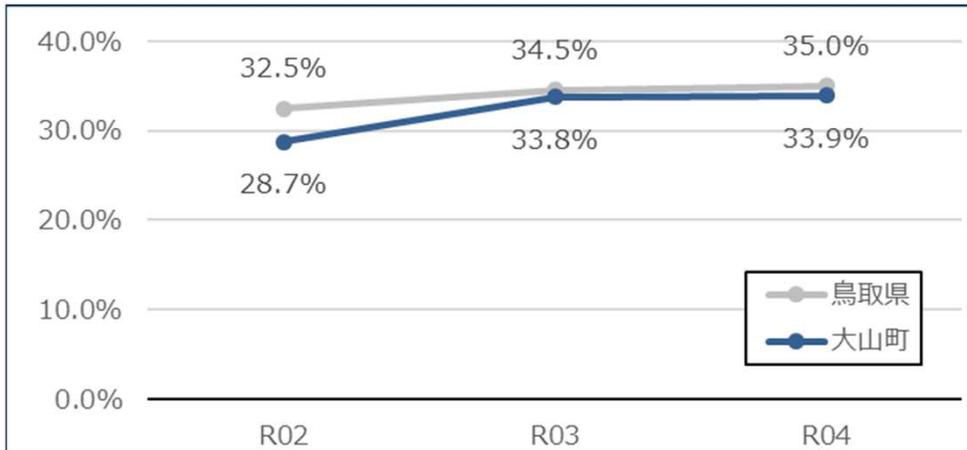
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

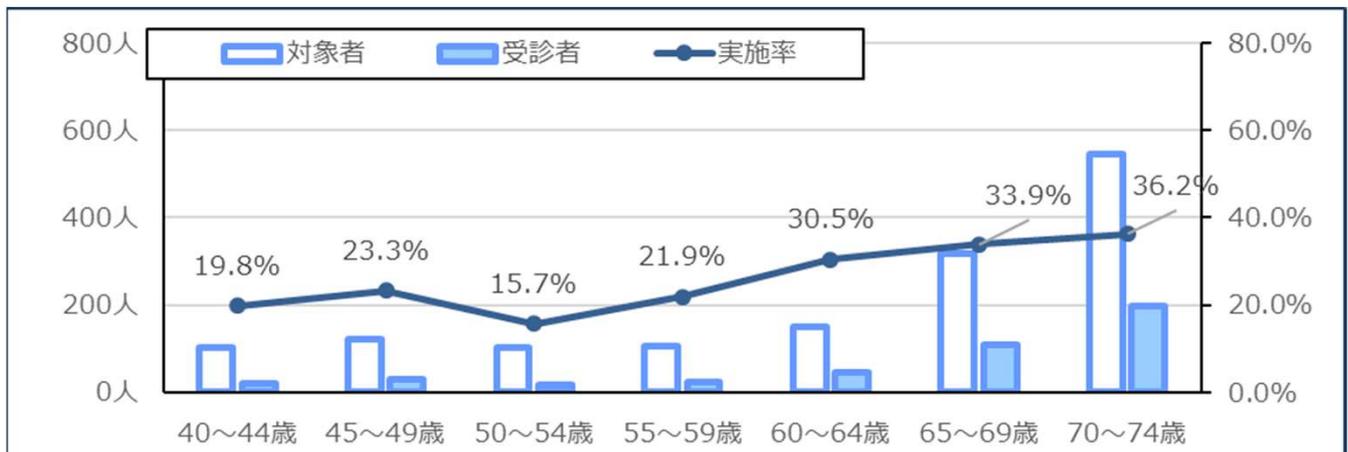
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

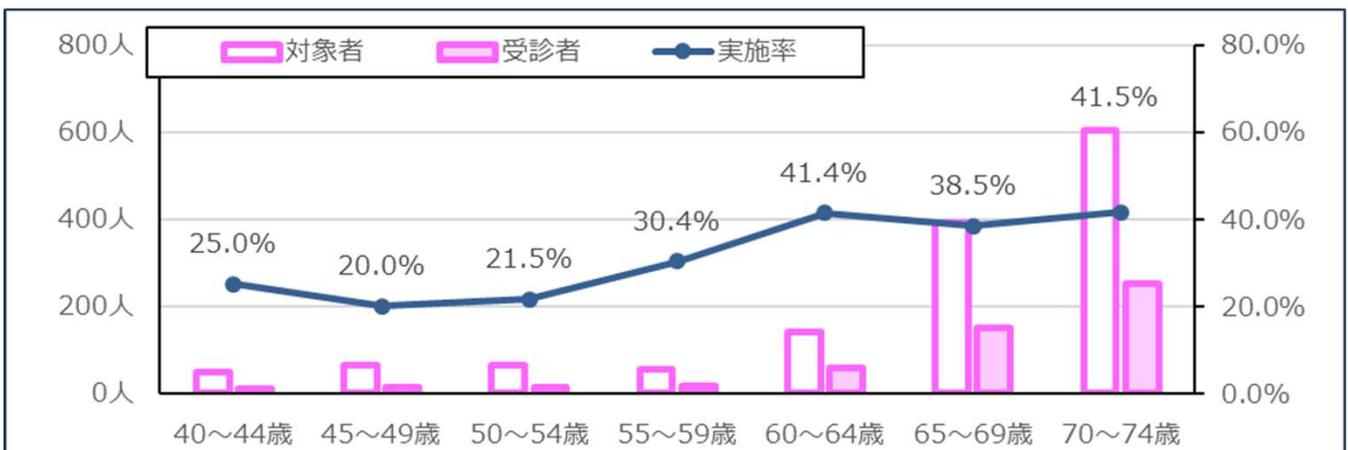
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	3,158人	907人	28.7%	32.5%	33.7%
R03	3,018人	1,019人	33.8%	34.5%	36.4%
R04	2,811人	953人	33.9%	35.0%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)

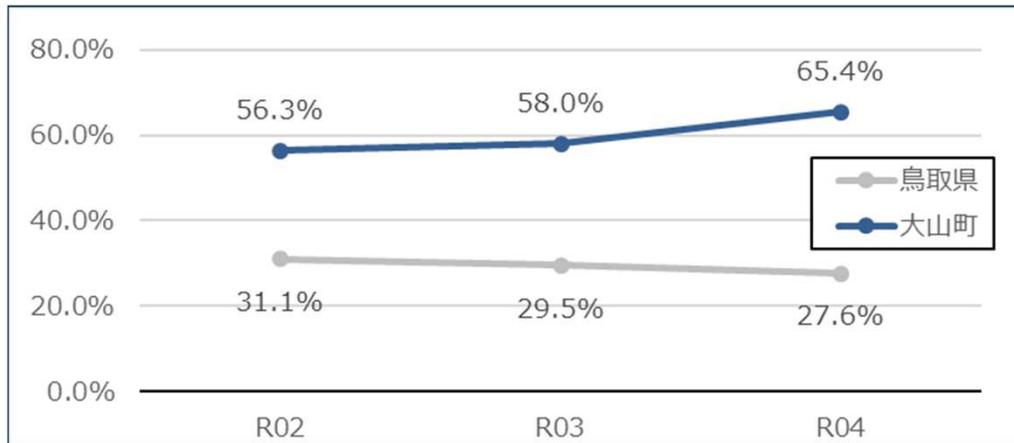


出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)

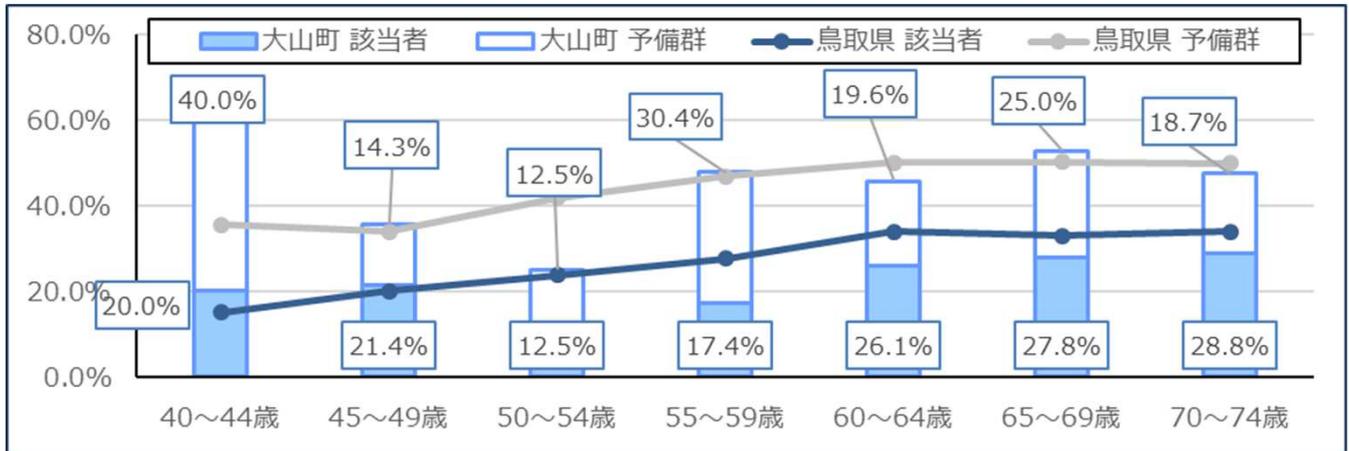
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

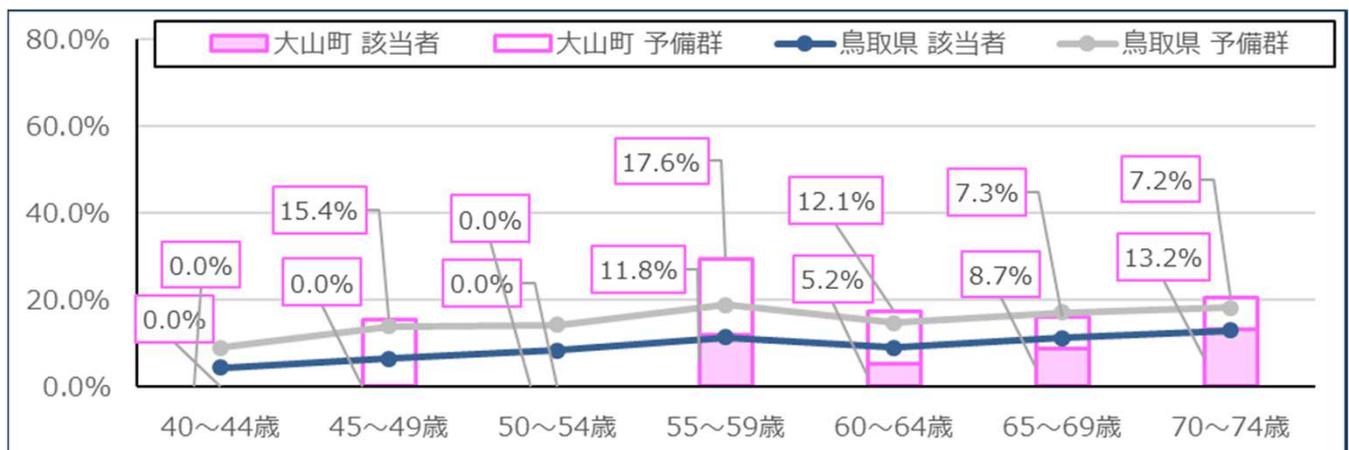
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	87人	49人	56.3%	31.1%	27.9%
R03	112人	65人	58.0%	29.5%	27.9%
R04	104人	68人	65.4%	27.6%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

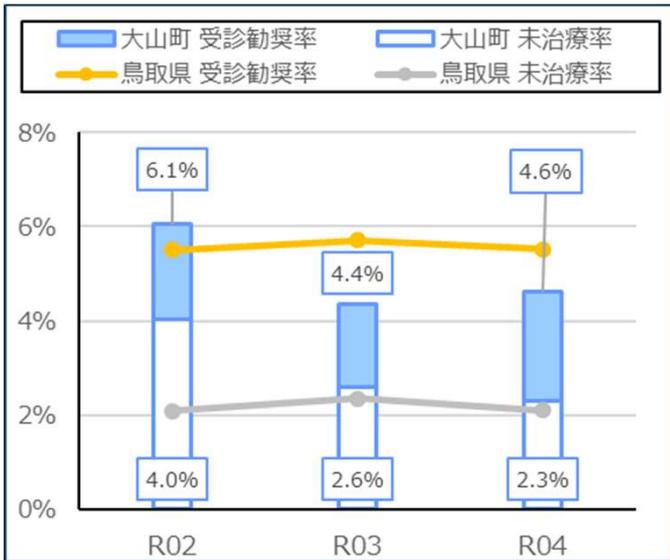
特定健診の質問票		男性		女性	
		大山町	標準化比	大山町	標準化比
服薬	高血圧症	39.0%	90.6	34.9%	103.8
	糖尿病	11.3%	91.1	5.7%	86.7
	脂質異常症	24.3%	96.6	33.7%	99.9
既往歴	脳卒中	4.9%	103.7	3.6%	146.9
	心臓病	10.5%	120.7	5.8%	141.4
	慢性腎臓病・腎不全	2.5%	213.2	1.3%	202.3
	貧血	2.5%	50.8	8.0%	*59.0
喫煙	喫煙	17.7%	80.6	2.3%	*44.7
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	43.8%	97.8	25.5%	95.7
運動	1回30分以上の運動習慣なし	56.5%	99.5	59.1%	97.8
	1日1時間以上運動なし	43.1%	89.5	47.2%	101.1
	歩行速度遅い	55.7%	111.6	61.9%	*122.7
食習慣	食べる速度が速い	30.5%	100.4	28.5%	*122.2
	食べる速度が普通	60.1%	97.3	60.4%	*87.7
	食べる速度が遅い	9.4%	119.7	11.1%	*142.9
	週3回以上就寝前夕食	23.1%	113.2	16.2%	*162.5
	週3回以上朝食を抜く	13.3%	105.6	3.8%	*55.2
飲酒	毎日飲酒	45.9%	110.4	9.7%	85.1
	時々飲酒	13.6%	*58.9	12.9%	*60.2
	飲まない	40.5%	114.8	77.4%	*115.2
	1日飲酒量（1合未満）	45.8%	96.9	89.1%	105.6
	1日飲酒量（1～2合）	33.7%	100.3	9.2%	73.4
	1日飲酒量（2～3合）	14.1%	93.7	1.7%	69.4
	1日飲酒量（3合以上）	6.5%	154.8	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	25.1%	110.8	28.1%	106.8
行動変容	改善意欲なし	37.6%	*119.6	19.8%	*80.4
	改善意欲あり	21.9%	82.6	29.4%	102.2
	改善意欲ありかつ始めている	6.7%	*54.5	8.7%	*58.2
	取り組み済み6ヶ月未満	6.7%	84.1	11.1%	114.4
	取り組み済み6ヶ月以上	27.0%	*124.8	30.9%	*141.5
保健指導	保健指導利用しない	68.7%	106.1	61.5%	100.5
口腔機能	咀嚼_何でも	78.4%	101.5	80.6%	100.6
	咀嚼_かみにくい	20.0%	92.3	18.9%	98.1
	咀嚼_ほとんどかめない	1.7%	141.5	0.4%	86.8
食習慣	3食以外間食_毎日	21.4%	*148.2	37.9%	*139.9
	3食以外間食_時々	56.5%	100.1	52.1%	89.0
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	22.1%	*75.9	10.0%	*69.5

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

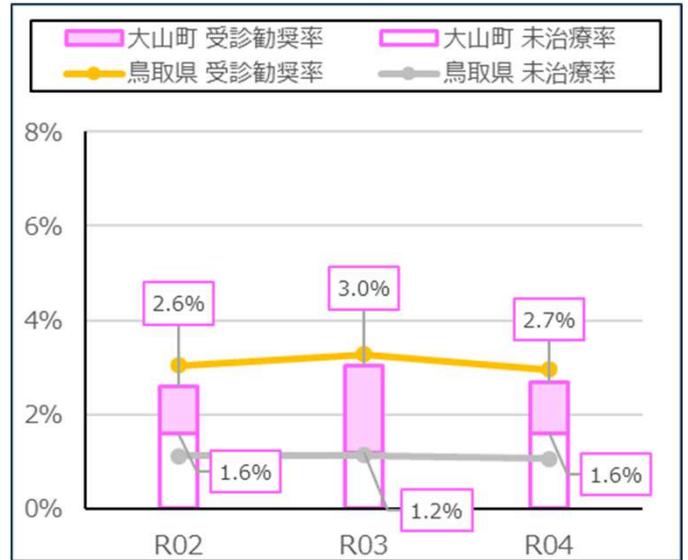
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和4年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

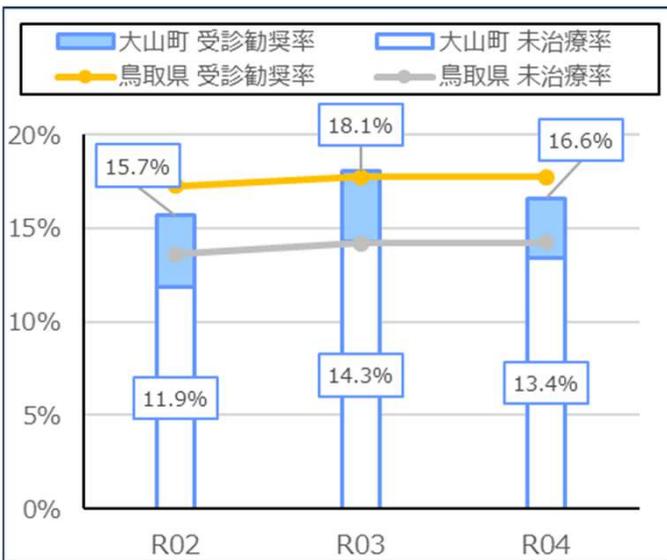
■【男性】（血糖）



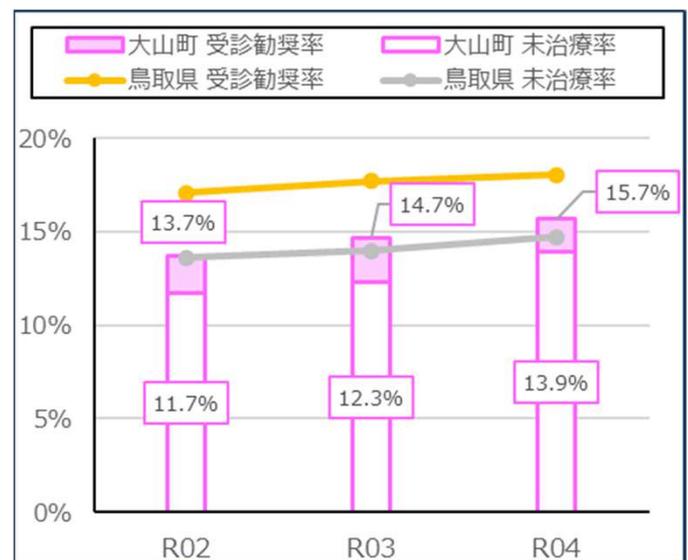
■【女性】（血糖）



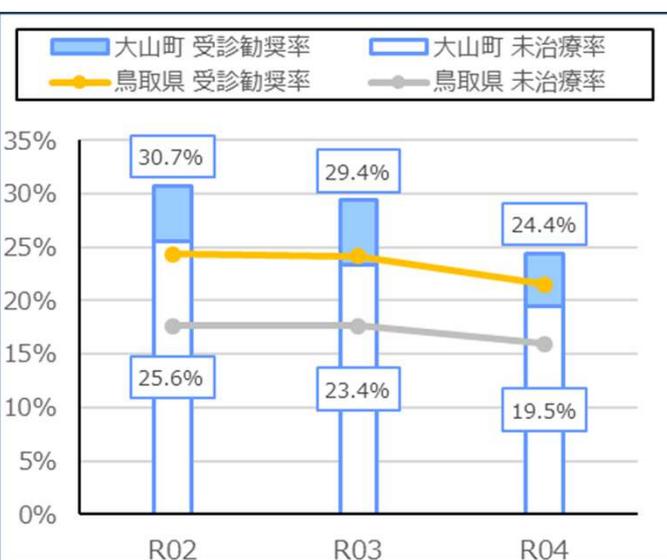
■【男性】（血圧）



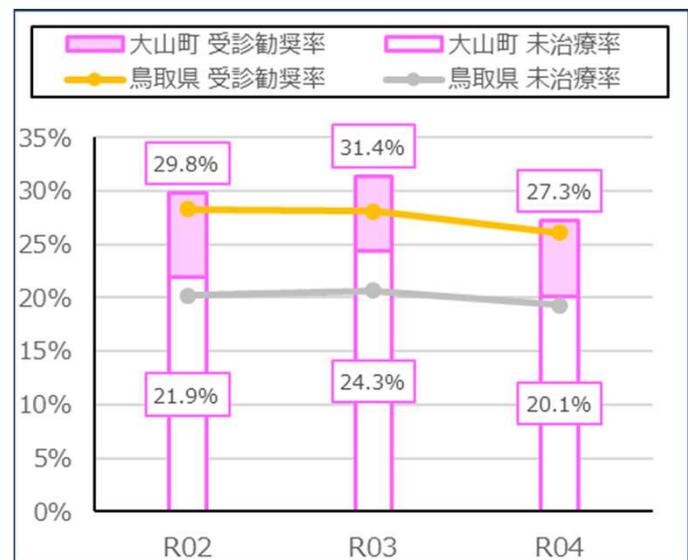
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

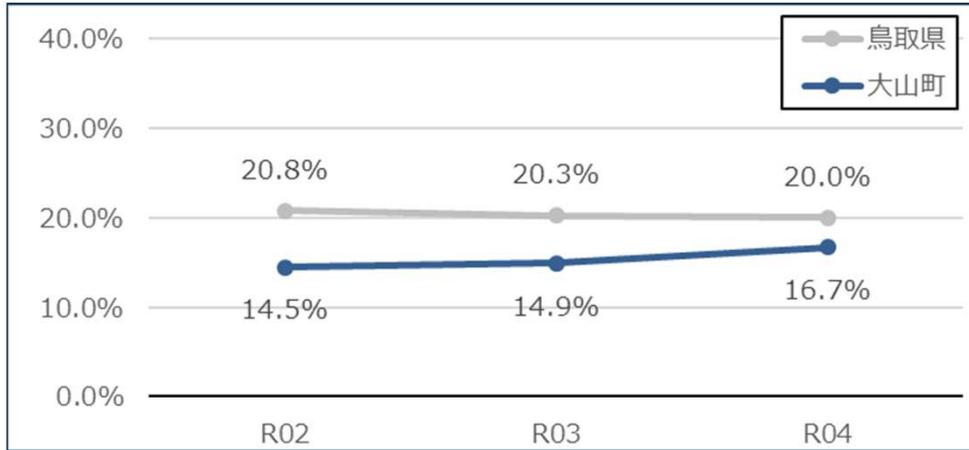


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R02	3,307人	478人	14.5%	20.8%
R03	3,383人	503人	14.9%	20.3%
R04	3,377人	563人	16.7%	20.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		大山町	標準化比	大山町	標準化比
健康状態	よい	36.4%	*135.6	32.9%	*148.5
	まあよい	14.5%	76.9	15.5%	91.6
	ふつう	35.9%	*79.7	41.7%	*82.8
	あまりよくない	10.5%	128.6	7.9%	83.1
	よくない	2.7%	245.3	2.0%	181.3
心の健康状態	満足	54.5%	109.0	53.4%	*116.6
	やや満足	38.6%	92.8	40.2%	89.0
	やや不満	5.9%	81.5	5.8%	73.6
	不満	0.9%	85.6	0.6%	51.2
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.8%	102.6	99.1%	104.5
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	23.2%	91.2	21.9%	*74.4
	お茶や汁物等でむせる	13.6%	70.1	12.5%	*57.5
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	13.2%	113.0	11.7%	99.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	45.9%	*81.6	40.8%	*66.8
	この1年間に転んだ	17.3%	108.5	15.5%	78.9
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	61.4%	92.5	73.2%	*120.9
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	16.8%	109.7	12.5%	75.2
	今日の日付がわからない時あり	17.7%	76.7	20.4%	79.3
喫煙	吸っている	8.2%	92.3	0.6%	29.4
	吸っていない	53.6%	101.6	98.5%	104.2
	やめた	38.2%	99.6	0.9%	*25.2
社会参加	週に1回以上は外出	95.0%	104.0	95.3%	105.7
	家族や友人と付き合いがある	95.5%	102.9	98.5%	103.0
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	96.4%	102.4	97.1%	101.2

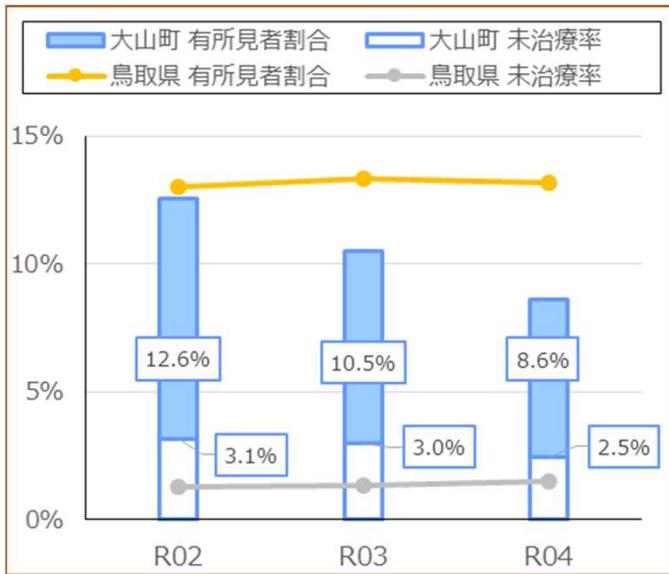
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

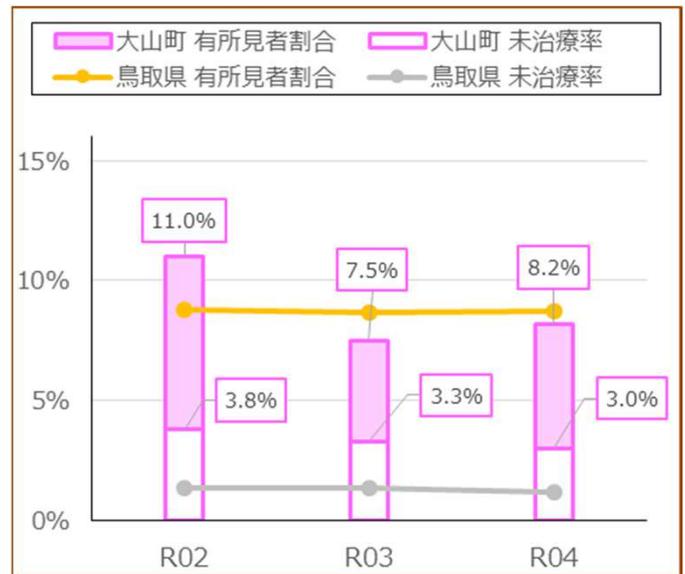
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和4年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

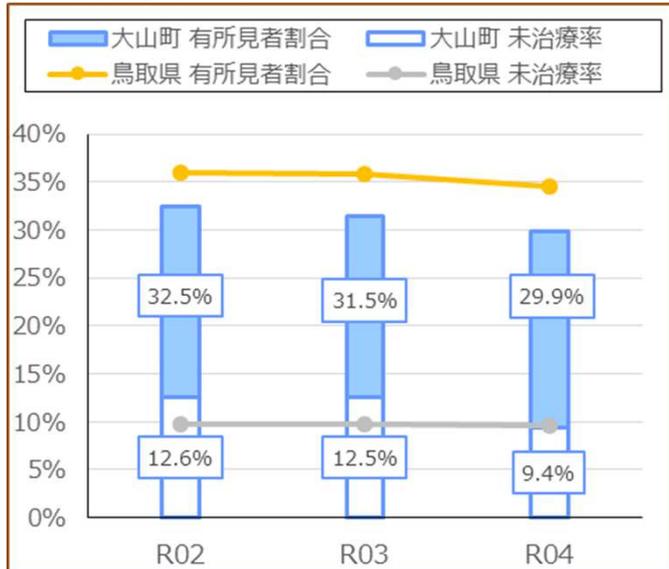
■【男性】（血糖）



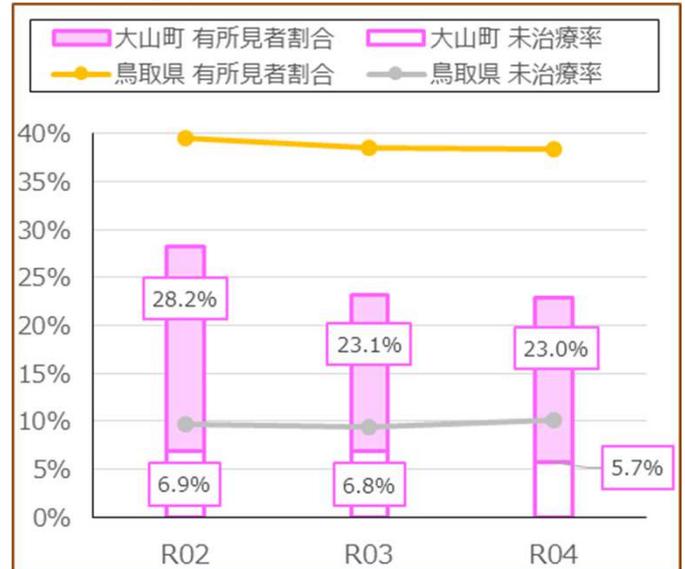
■【女性】（血糖）



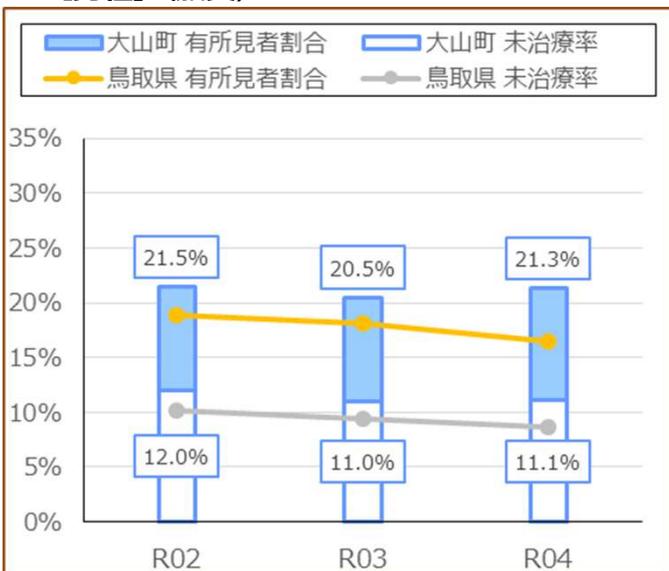
■【男性】（血圧）



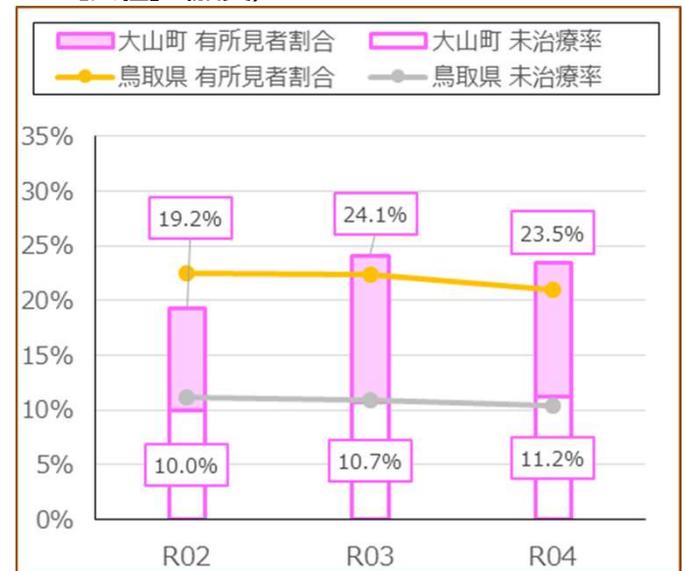
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



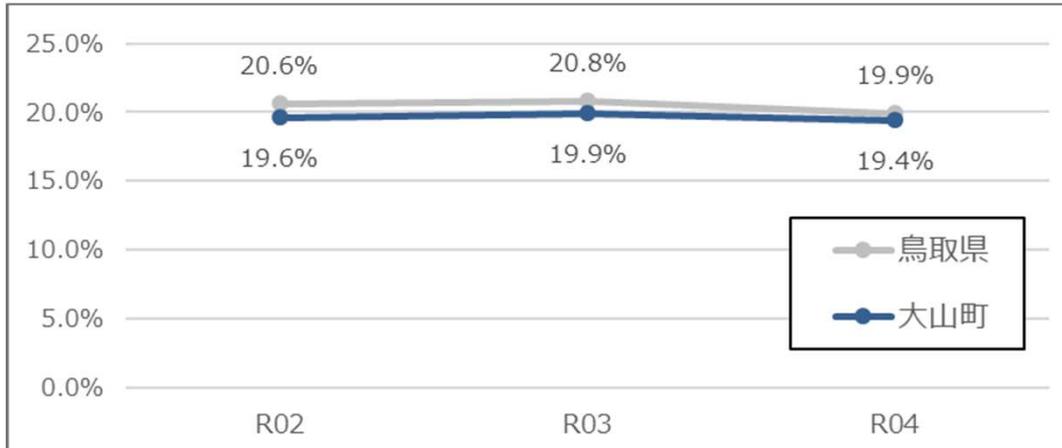
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

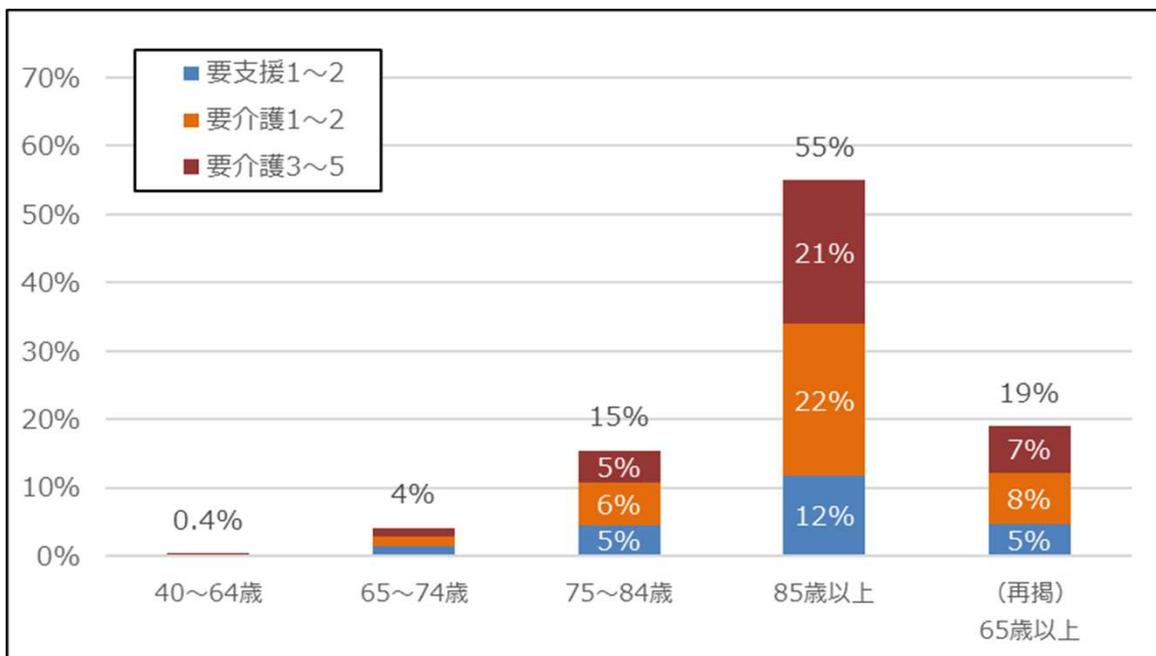
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



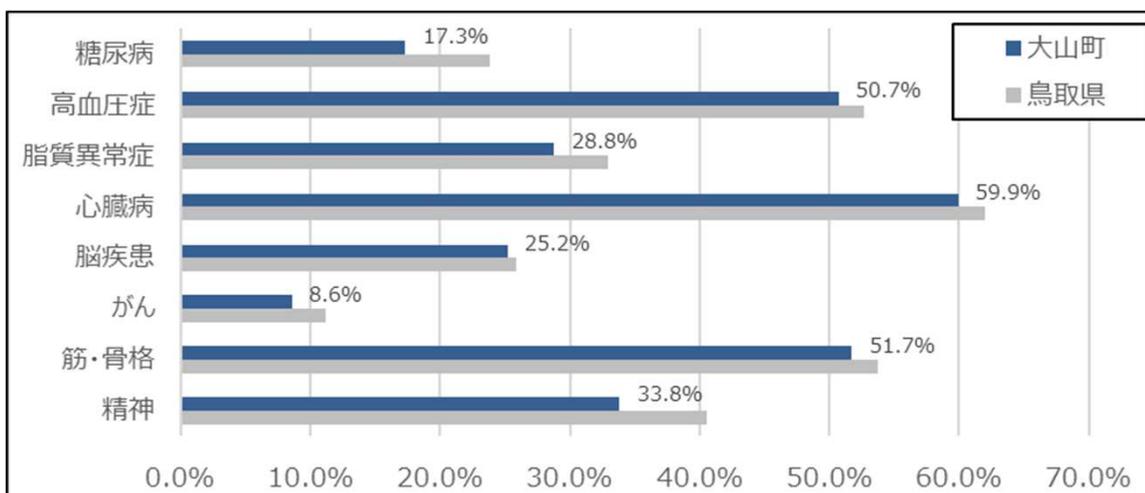
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



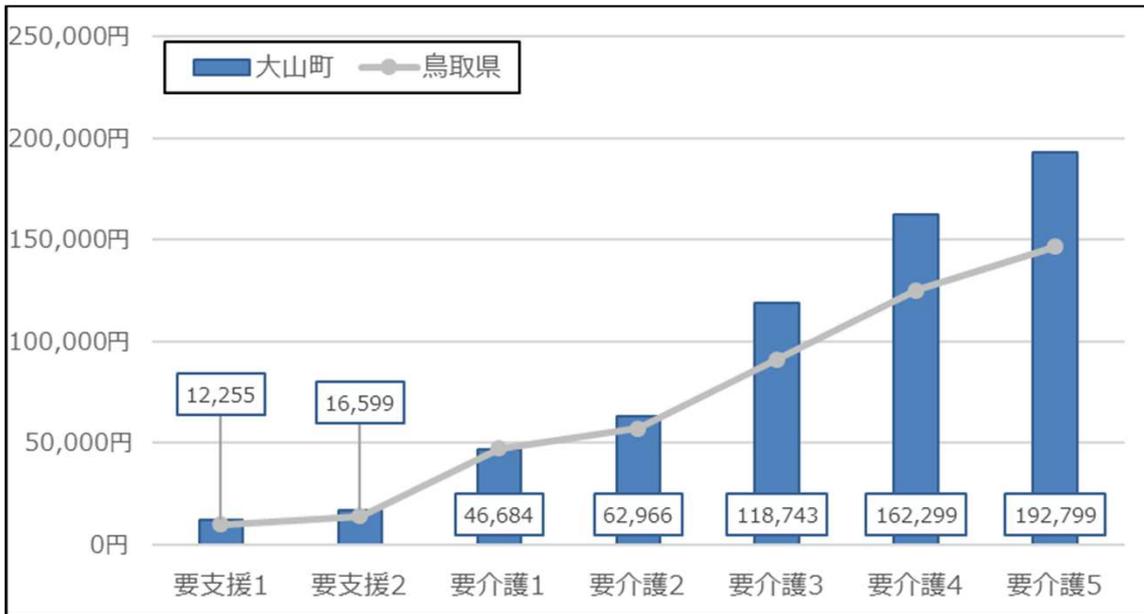
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和4年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期ともに、入院・外来医療費は微増傾向にある。(町P.5-6) ・国保は、男女ともに新生物の医療費が最も高く、循環器系の医療費が2番目に高い。(町P.7) ・後期は、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(町P.7) ・外来医療費において、国保・後期ともに腎不全・糖尿病・高血圧性疾患が上位に入る。また、後期の入院医療費において脳梗塞が男女ともに3番目に高い。(町P8-9)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、男女ともに60歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.12) ・3年連続未受診者・健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が国保被保険者・後期高齢者ともに県内の上位に入る。(県P.51-52、56-57) ・特定健診の質問票において、“歩行速度遅い”、“週3回以上就寝前夕食”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が男女とも高い。(町P.14) ・特定健診異常値(脂質)の未治療者割合が、男女とも経年的に県平均より高い。(町P.15)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、経年的に鳥取県と同程度で推移している。(町P.18) ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護3～5において県平均より高い。(町P.19) ・新規介護認定者において、骨粗鬆症の有病率が県内で3番目に低い。(県P.71)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期ともに、肝機能リスクが県平均より高く、後期は肥満・脂質リスクも県平均より高い。(県P.76-78) ・後期は食事習慣の健康スコアが県内で2番目に低い。(県P.79) ・国保・後期とも循環器系疾患の医療費が高いことから、食事習慣に重点を置いた生活習慣病対策の推進が必要であると考え。また、生活習慣病重症化予防対策として、健康状態不明者に対する健康状態の把握も重要であると考え。